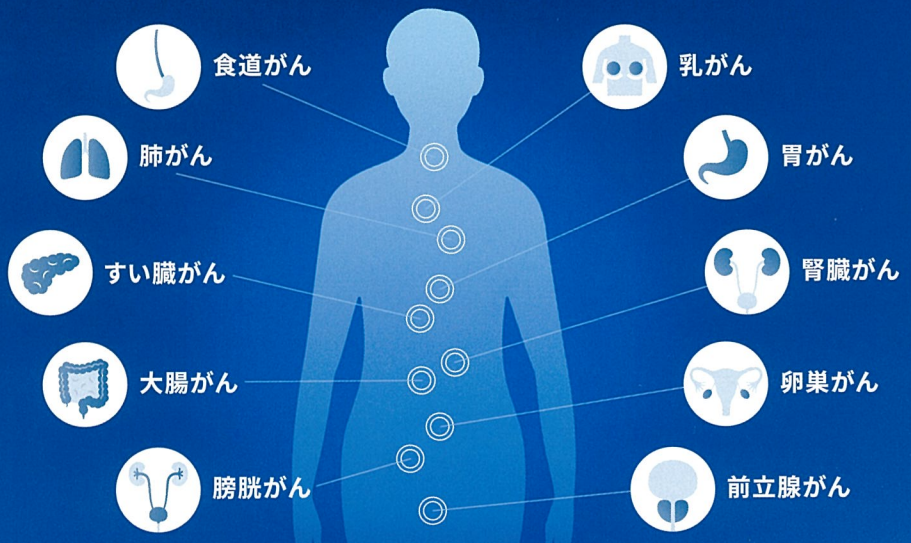
尿で10種[※1]のがんリスクをステージ1から

尿のマイクロRNAを調べ、がんリスクを判定する検査です。
日本のがん死亡者数の約8割[※2]を占める10種[※1]のがんリスクをまとめて、がんの種類別にステージ1から検知します。

市区町村のがん検診で対象外となっている「すい臓がん」も検査対象です

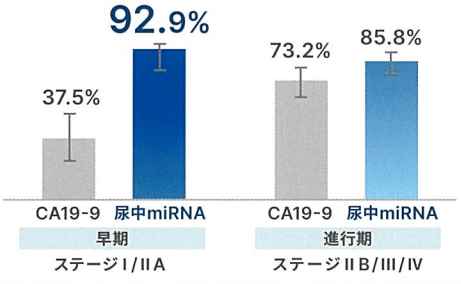


医療機関によって受けられるメニューが異なりますので、詳細は医療機関にお問い合わせください。

早期すい臓がんに対する尿のマイクロRNA検査の
感度・特異度[※3] 92.9%

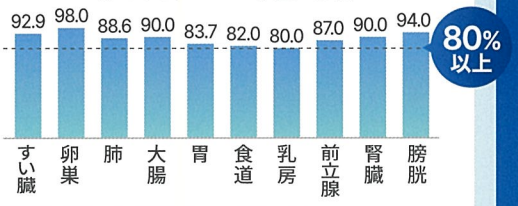
尿のマイクロRNA検査は、検知が難しいとされる早期すい臓がん（ステージⅠ/ⅡA）の感度が92.9%と、従来のすい臓がんの血液マーカーであるCA19-9よりも優れた検出性能が確認されました。

血液マーカー CA19-9と尿中マイクロRNAの
すい臓がん検出感度[※4]（ステージ別）



マイシグナルで調べられる10種[※1]のがんでも
感度80~98%

尿のマイクロRNA検査の感度[※5]



ノーベル賞を受賞した「マイクロRNA」を実用化

医療機関導入 2,500軒以上

世界初[※6]

共同研究 約50機関

令和6年度「東京都ベンチャー技術大賞」「女性活躍推進知事特別賞」

マイシグナルがきっかけで早期発見の事例が広がっています

- **肺がんステージ0** 60代｜女性｜北海道
- **前立腺がんステージ2a** 70代｜男性｜千葉
- **胃がんステージ1** 70代｜女性｜北海道
- **大腸がん前がん病変** 70代｜女性｜大阪



詳細な検査結果をまとめた見やすい結果表で、万一の検査後のステップを明示

「がんのリスクが高い」となった場合も、
がんの種類ごとに受診すべき診療科が明確です。

尿を採るだけ！ 簡単3ステップの検査フロー

1. 検査申込
2. 採尿、提出
3. 検査結果を受領

マイシグナル・スキャンのお申し込み・ご相談は、当院の窓口へ

注意事項

本検査をご利用いただけない方

●目視により尿に血液の混入が確認できる方（血尿・生理中など）
妊娠中、20歳未満の場合、検査結果は参考値となります。

本検査はがんの人と健康な人の尿中に含まれるマイクロRNAの違い等を統計的に計算することによりがん発症リスクを調べるスクリーニング検査です。医療行為として、がんに罹患しているかどうかの「診断」に代わるものではありません。がんの再発、転移について確認するための検査ではありません。

※1 女性は前立腺がんを除く9種、男性は乳がん・卵巣がんを除く8種が検査対象となります。※2 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（厚生労働省人口動態統計）、ただし造血器腫瘍を除く。がんの死亡率については2021国立がん研究センターのホームページより。※3 感度・特異度：感度とは病気のある人を正しく、「病気がある（陽性）」と判定できる割合、特異度とは病気のない人を正しく、「病気がない（陰性）」と判定できる割合。本研究成果は世界五大医学雑誌の1つLancetの姉妹紙（eClinicalMedicine）に掲載されました。eClinicalMedicine. 2024: 78: 102936. ※4 感度と特異度のバランスが最も良いしきい値を設定した場合の数値。※5 各がん種の感度は、個別の研究報告に基づいています。すい臓がん及び胃がんは早期ステージの感度、その他のがん種は全ステージの感度を掲示しています。※6 尿×AI×マイクロRNAを用いたがんリスク検査サービスとして（株式会社未来トレンド研究機構調査）2024年8月時点。

Craif株式会社　東京都新宿区新小川町8-30 THE PORTAL iidabashi B1F

本検査に関するお問合せ

TEL マイシグナル カスタマーサポート
0120-934-362
10:00～16:00
（土・日・祝日、年末年始除く）

0825100_M